

バス路線における令和 8 年度 冬期ダイヤ改正について

1	一部路線廃止、一部停留所廃止および系統廃止	・・・	1 ページ
①	5 5 各系統	・・・	2 ページ
	運行経路図、利用状況		
②	6 6 系統	・・・	6 ページ
	運行経路図、利用状況		

1 一部路線廃止、一部停留所廃止および系統廃止

函館バスでは令和8年10月1日に実施するダイヤ改正にあたり、冬期間における安全運行の確保およびダイヤ効率化を目的として下記の通りバス路線の変更を予定しており、これらについて協議いたします。

○協議事項一覧

	対象系統	起終点	見直しの内容	実施日
①	5 5 各系統	赤川 ⇔(下赤川・赤川貯水池・赤川小学校・ 低区貯水池・赤川1丁目・函館地方気象台前) ⇔亀田支所前・昭和ターミナル・千代台 函館駅前・西高校前	一部路線廃止 一部停留所廃止	R8. 10. 1 (2026. 10. 1)
②	6 6 系統	昭和ターミナル ⇒(南石川・石川町中央・亀田中野・赤川入口・ 亀田支所前・神山通・五稜郭・湯倉神社前・ 湯川団地中央・旭岡小学校前・西旭岡3丁目) ⇒旭岡中学校前	系統廃止 (平日 1 便/日⇒0 便/日) 一部路線廃止 一部停留所廃止	

① ５５各系統

(１) 見直しの内容：一部路線廃止および一部停留所廃止

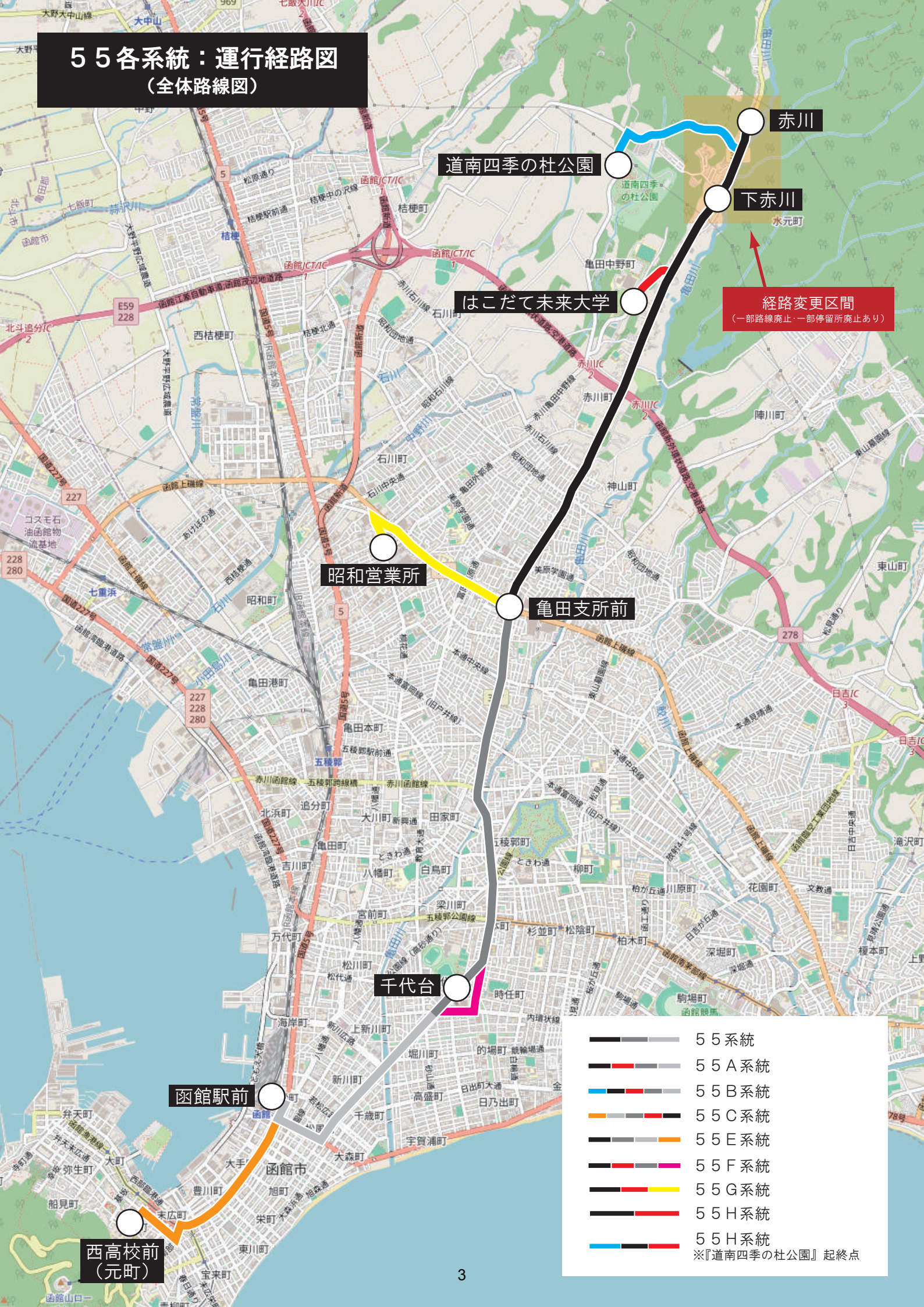
(２) 路線の概要

	＜現行＞	＜見直し後＞
運行経路	赤川・道南四季の杜公園 ⇔下赤川・赤川４区・(はこだて未来大学)・赤川貯水池・赤川３区・赤川小学校・浄水場下・低区貯水池・赤川入口・赤川１丁目・赤川通・函館地方気象台前 ⇔亀田支所前・昭和ターミナル・千代台・函館駅前・西高校前 ※一部停留所省略 ※「道南四季の杜公園」は土日祝のみ一部系統の起終点停留所 ※「はこだて未来大学」は一部系統のみ経由	赤川・道南四季の杜公園 ⇔下赤川・赤川４区・(はこだて未来大学)・赤川貯水池・赤川３区・赤川小学校・浄水場下・低区貯水池・赤川入口・赤川１丁目・赤川通・函館地方気象台前 ⇔亀田支所前・昭和ターミナル・千代台・函館駅前・西高校前 ※一部停留所省略 ※「道南四季の杜公園」は土日祝のみ一部系統の起終点停留所 ※「はこだて未来大学」は一部系統のみ経由
運行系統	５５系統・５５Ａ系統 ５５Ｂ系統・５５Ｃ系統 ５５Ｅ系統・５５Ｆ系統 ５５Ｇ系統・５５Ｈ系統	５５系統・５５Ａ系統 ５５Ｂ系統・５５Ｃ系統 ５５Ｅ系統・５５Ｆ系統 ５５Ｇ系統・５５Ｈ系統
廃止区間 距離	【道 道】 240m 【私有地】 30m ※私有地は旋回場内	路線廃止

(３) 見直しの考え方

- (ア) 「赤川」停留所におけるバス車両の転回について、従来利用していた旋回場の利用継続が困難となったため、現在は暫定的に道路上での転回を実施しているものの、この方法では積雪時における安全確保が困難であると想定。
- (イ) 通年での安全運行を確保するため、当該停留所における転回方法の見直しに伴い、最小限の経路変更を実施。
- (ウ) 路線の経路変更実施により、一部路線廃止および一部停留所廃止を伴う。(別添資料参照)

5 5 各系統：運行経路図 (全体路線図)



- 5 5 系統
- 5 5 A 系統
- 5 5 B 系統
- 5 5 C 系統
- 5 5 E 系統
- 5 5 F 系統
- 5 5 G 系統
- 5 5 H 系統
- 5 5 H 系統
※『道南四季の杜公園』起終点

5 5 各系統：運行経路図 (一部路線廃止・一部停留所廃止)



現在の転回方法では、積雪や雪山が無い状態でも車体が道路外に突出しており、かつ縁石開口部付近の幅員余裕が乏しい状態となっている。
このため、冬期間においては積雪や雪山が車両転回の妨げとなることが想定され、転回時における安全を確保するために経路変更を行うものである。



旧：赤川
(停留所廃止)

路線廃止区間
(道道：240m 私有地：30m)

■変更後の車両転回方法について

①「赤川」を起終点とする系統の場合

→「新：赤川（赤川方面行き）」の停留所を通過後、
道道 347 号線から右折して赤川 9 号線へ
→赤川 9 号線を経由して南下し、道道 347 号線に復帰

②「道南四季の杜公園」を起終点とする系統の場合

→「道南四季の杜公園」停留所にて車両転回を行うため、
従来の運用から変更なし
→「新：赤川」停留所は道道 347 号線上で乗降扱いを行い、
赤川 9 号線は経由しない

下赤川（至 赤川）

下赤川（至 亀田支所前）

新：赤川
(移設・名称変更後)

新：赤川
(名称変更後)

赤川 4 区

赤川 4 区

■「下赤川」停留所は、下記の通り変更を実施

①停留所名称を「赤川」に変更

→従来の利用者に配慮し、行先名称を維持するため名称変更を実施

②赤川方面行き停留所の移設を実施

→経路変更に伴い、亀田支所方面に約 80m ほど移動
→「道南四季の杜公園」行きを除く 55 各系統の起終点停留所
→「道南四季の杜公園」行きの系統でも乗降可能

③亀田支所前行き停留所は現状維持

→「道南四季の杜公園」始発便のみ乗降可能
→「道南四季の杜公園」への乗り入れ運行終了後は休止扱い

■「赤川 4 区」停留所は、上下線ともに現状から変更なし

—— 改正後経路

..... 現行経路

—— 路線廃止区間

② 66系統

(1) 見直しの内容：系統廃止、一部路線廃止および一部停留所廃止

(2) 路線の概要

	＜現行＞	＜見直し後＞
運行経路	昭和ターミナル（5:54 発） ⇒南石川・石川町中央・函館高等支援学校・亀田中野・赤川入口・亀田支所前・神山通・西堀病院前・五稜郭・深堀町・湯倉神社前・トラピスチヌ入口・湯川団地中央・旭岡小学校前・西旭岡3丁目 ⇒旭岡中学校前（7:05 着） ※一部停留所省略	系統廃止 一部路線廃止 一部停留所廃止
運行回数	【平日】1便／日 ※昭和ターミナル 5:54 発のみ	
運行距離	22.4km	
廃止区間 距離	【市道】3,021m ※廃止区間合計	

(3) 見直しの考え方

(ア) 当系統のみ運行している区間（路線廃止区間）の利用実績が極めて少なく、かつ他系統と経路上の重複が多く代替利用も容易であることから、ダイヤ効率化を図るため系統廃止を実施。

(イ) 当系統の廃止により、一部区間において路線廃止を伴う。（別添資料参照）

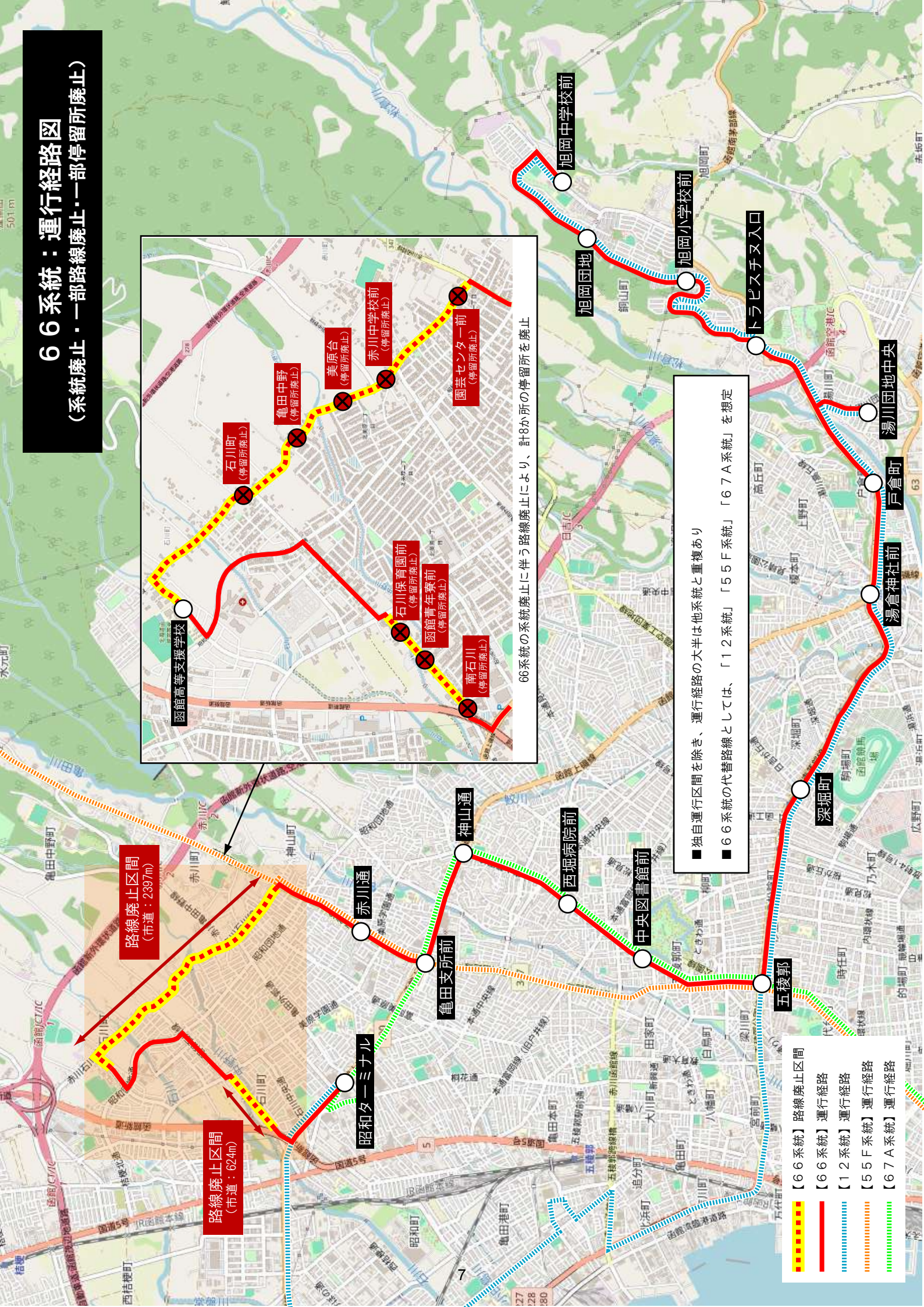
66系統：運行経路図 (系統廃止・一部路線廃止・一部停留所廃止)



66系統の系統廃止に伴う路線廃止により、計8か所の停留所を廃止

- 独自運行区間を除き、運行経路の大半は他系統と重複あり
- 66系統の代替路線としては、「12系統」「55F系統」「67A系統」を想定

- 【66系統】路線廃止区間
- 【66系統】運行経路
- 【12系統】運行経路
- 【55F系統】運行経路
- 【67A系統】運行経路



【6 6 系統】乗降利用実績表（対象期間：2026.4.1-2026.5.19における平日の計31日間）

停留所名称	6 6 系統		
	5 : 5 4 発		
	乗車人数平均 (1日平均利用者数)	降車人数平均 (1日平均利用者数)	各停留所通過後の 乗車人数平均
昭和ターミナル	0.2名		0.2名
新都市病院前	0.0名	0.0名	0.2名
南石川（廃止停留所）	0.0名	0.0名	0.2名
函館青年寮前（廃止停留所）	0.0名	0.0名	0.2名
石川保育園前（廃止停留所）	0.0名	0.0名	0.2名
石川町中央	0.0名	0.0名	0.2名
石川町会館前	0.0名	0.0名	0.2名
函館石川郵便局	0.0名	0.0名	0.2名
函館高等支援学校入口	0.0名	0.0名	0.2名
函館高等支援学校	0.0名	0.0名	0.2名
石川町（廃止停留所）	0.0名	0.0名	0.2名
亀田中野（廃止停留所）	0.0名	0.0名	0.2名
美原台（廃止停留所）	0.0名	0.0名	0.2名
赤川中学校前（廃止停留所）	0.0名	0.0名	0.2名
園芸センター前（廃止停留所）	0.0名	0.0名	0.2名
赤川入口	1.1名	0.0名	1.3名
赤川1丁目ライフプレステージ白ゆり美原前	0.0名	0.0名	1.3名
赤川通	0.2名	0.0名	1.5名
函館地方気象台前	0.0名	0.0名	1.5名
亀田支所前	3.5名	0.0名	5.1名

※交通系ICカードの利用実績による集計

- 路線廃止区間が含まれる「昭和ターミナル」から「亀田支所前」までの区間にて利用傾向の分析を実施。
- 赤字記載の廃止停留所では利用実績が殆ど見られず、路線廃止による沿線住民への影響は最小限に留まると想定。
- 「赤川入口」からは平均して1名以上の利用傾向が見られ、これらは運行経路図の通り他系統での代替利用が可能。